

令和 3 年度がはじまりました。新しい顔ぶれのご挨拶や、おかけ 3 実行委員長よりご報告、自立支援協議会特集『…100 億パーセント盛り沢山の第 48 号の完成だァ…!』(石神〇空) …ごゆっくりお楽しみ下さい。



横浜障がい相談システム なくさす 新所長

きくち たかし
菊池 孝

【これまでの経歴】

前職は横浜市役所で新型コロナウイルスの感染防止対策や、いわゆるごみ屋敷問題に関わりました。地域の方と一緒に困り事を解決する地域福祉分野にも長くたずさわりました。

【抱負】

最近の福祉の厳しい状況下で必要なのは福祉に携わる者の自己研鑽と課題をチーム全体、関係機関で共有・助言しあい、解決に向け、ステップアップしていく視点だと思います。横浜共生会の理念には「誰もが当たり前の生活ができる社会を創る」ことが謳われています。「お互い様」と「適度なお節介」の風土を地域の中で作っていききたいと思います。

【趣味・特技】

空手を始め 30 年近くになりますが、新型コロナウイルスの影響で道場が閉鎖され、さぼり癖がついてしまいました(笑)。最近は専らオンライン宴会をしています。新しい事にチャレンジしていく事も楽しいと思います。

【これまでの経歴】

入職前は、一つの法人で高齢者施設の介護職員を 6 年間、障がい者支援施設、重症児・者福祉医療施設で生活相談員を 11 年間、重症児・者福祉医療施設で事務長を 2 年間、高齢者総合施設で施設長を 2 年間、広島、大阪、東京と渡り歩きながら 21 年間勤めてきました。

【抱負】

まずは県央福祉会の業務に慣れることからですが、ご利用者様の工賃アップ、健全な施設運営、支援力の向上、地域の方々と積極的な交流を目標に頑張っていきたいです。ご利用者の方々と積極的に交流して早く信頼関係を築き、安心で、楽しく、イキイキとした時間をともに過ごしていきたいと思います。

【趣味・特技】

趣味は服を見るのが好きです。無駄に買い物して着ていない服もあります。アウトドアも好きですが、にわかキャンパーの為、電源、お風呂、ウォシュレット付トイレが設置されているキャンプ場から探します。食べるのも大好きで、新型コロナウイルスの影響で外食できていないのがストレスです。皆様を敵に回すかもしれませんが、野球は広島出身なので「広島カープ」が大好きです！



就労サポートセンター エヌ・クラブ 新所長

いなだ じゅんいち
稲田 純一



「おでかけ 3」 ホームページ完成 ～ ハマボノ 1DAY チャレンジ2020 ～



「おでかけ 3」を利用して頂く方はもとより、広く活動状況を知って頂く為に情報発信として、かねがね考えていたホームページの作成に取り組むことにしました。取り組みに当たって、横浜市の支援事業として企画、運営する認定 N P O 法人サービスグラント「ヨコハマプロボノ」をご紹介頂き、始まりました。「プロボノ」とは、職業上の経験をボランティアとして提供し支援団体の課題の解決に成果をもたらすこととされています。

(詳しくは、ハマボノウェブサイトにて⇒ <https://hamabono.city.yokohama.lg.jp/>)

「おでかけ 3」ホームページ作成に当たっては、プロボノを行う職業上のスキル、経験を持った一般社会人のボランティア活動を行う「プロボノワーカー」さんのご協力、ご援助のもと「ハマボノ 1 DAY チャレンジ」を行いました。

「おでかけ 3」実行委員会のメンバーと「プロボノワーカー」さんの方々と、朝から夕方遅くまで丸 1 日をかけての正にチャレンジです。成果報告会はオンライン(Zoom)で参加しました。初めての経験です。戸惑いながらもどうやら参加できました。その後も、これを契機に運行見合わせ中の勉強会としてオンライン体験会を開催する等、少しは時代に着いていけるかな？と、自己満足、本音はもっと勉強が必要だと、感じています。

「ホームページ」の内容は移動支援バス「おでかけ 3」のパンフレットに Q R コードを掲載してあります(生活創造空間にし、藤棚地域ケアプラザ、わいわい広場にセットしています)。

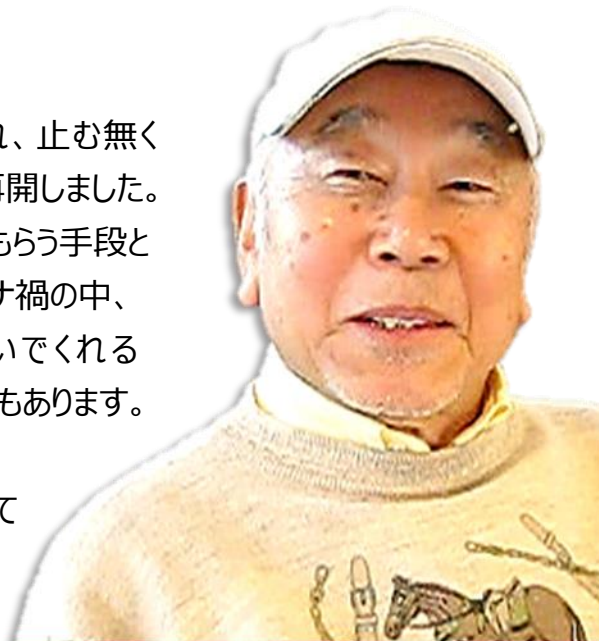
また、第 3 地区に限らず多くの方々に知って頂くために、西区社会福祉協議会でも報告させて頂きました。

新型コロナウイルス感染緊急事態宣言が発出され、止む無く 1 月から 3 月末日まで運行見合わせを行い 4 月から再開しました。ホームページを開いたことにより、存在を改めて確認してもらう手段となればと思います。「おでかけ 3」だより第 1 2 号に「コロナ禍の中、会いたいののに会えない私達を、会わなくてもつないでくれるホームページです。ぜひ、1 度みて下さいね！」との一文もあります。

※右上に QR コードもあります。

一日も早いコロナの収束を願い、多くの方にご利用して頂ければ幸いです。

関係者の皆様に感謝申し上げます。



おでかけ 3 実行委員会
かさはら みのる
実行委員長 笠原 實



てんやわんやの代表者会議

それは本番2週間前に突然決まった。

「3月18日のオンライン代表者会議でグループワークをやってみよう。」

自分で提案しておいて言うのもなんだが、一度もやったことがないことを2週間後にぶつけ本番でやるなんて、無計画も甚だしい。

それでも私達は樂觀的だった。「駄目で元々」という最高の言い訳は、時に判断を鈍らせる。

限られた時間にできうる準備を整え、当日を迎えた。

しかし、現実はあまりにも残酷だった。

語りつくせぬトラブルと失敗の連続。今日は、その一部を皆さんに紹介する。

そしてこれからやる方は、私達の屍を越えていってほしい。

まず、ホストと呼ばれるウェブ会議上の管理者は実に忙しい。

かっこいいのは名前だけ。実際にはウェブ会議が快適に開催されるためのあらゆる作業をこなさなければならぬ。(数十人の参加者の入室許可と通信状況の確認。チャット機能での事務連絡など)。もしも「てんやわんや」という言葉が相応しい場面を

一つ選べと言われたら、迷わず

「大人数のウェブ会議のホスト」と答えるだろう。

いよいよ件のグループワークの時間が近づく。落ち着け、予行演習はばっちりだ。

自分に言い聞かせてグループ分けの作業に入った瞬間、私は固まった。

便利だと思っていたランダムグループ分けは、あろうことか書記役の事務局メンバーが一つのグループに固まっていた。まずい。数十秒でグループ分けを微調整しなければならない。緊張して震える手で、何とか数十秒でグループ分けを行い、第一の難局を切り抜けた。

一難去ってまた一難。ふと画面を見ると、グループワーク司会役の方が固まっていた。

それもそのはずで、私達は当日その場で司会を依頼したのだ。当たり前だが人間には心の準備が必要で「代表者だからきつと大丈夫」と考えた私達は心底浅はかであった。世にいう無茶ぶりとはこのことである。

更に困難は続く。事務局メンバーのパソコンも突然固まった。

港北区こども家庭支援課(元西区高齢・障害支援課)

永見 徹

当初の計画では、書記が画面上に発言内容を高速タイピングし、即興のホワイトボードを共有する作戦だったが、悉く不調に終わった。結果画面には、必死の形相でタイピングをする事務局メンバーの顔が映っていた。

私は心の中で、「ごめん」とつぶやいた。

私達はあまりに多くの失敗を重ねた。だけど、この経験の終わりではなく始まりの一步に出来たらよいと思う。ウェブ会議は時間短縮になるし、より広く参加できるのはとても良い所だと思う。

スラムダンクの山王工業堂本監督の言葉の意味がようやく理解できた。

「はいあがろう。『負けたことがある』というのが いつか 大きな財産になる。」

つたない運営の中、ご参加いただいた西区自立支援協議会の参加団体の皆様、本当にありがとうございました。



※当日のイメージ図です。

生活 創造空間 にし から お知らせです。

4月から、ランチタイムコンサートが再開しております。再度、緊急事態宣言が宣言された場合については、中止の予定となっております。

おもちゃ文庫

貸

館

上記二つの事業については、通常利用とは異なりますが、引き続きご利用できます。お問合せ、ご予約お待ちしております。尚、状況により、予定の変更もございます。予めご了承ください。

みんなの 端午の節供

「みんなの節供」は、5月14日（金）に『端午の節供』を開催予定です。

前回の「桃の節供」は、緊急事態宣言下ということもあり、中止の判断をいたしました。

その為、今回の「端午の節供」では、**“前回ご当選された方を優先的にご招待させて頂く形”**としています。次回からは、以前のような応募形式を取らせて頂く予定ですので、何卒、ご了承下さいますようお願い申し上げます。

もや田 から もへじへー

新年度になり、前任の“男 もや田”より、この編集後記欄を引き継ぎました。名前は決めていないので、名無しの権兵衛と思ったのですが、ガッツ・ビーと西のロゴマークにもある“へのへのもへじ”からいただいて「もへじ」と名乗らせていただこうと思います。

今までこのコーナーは初代「腹ぐろーの腹黒日記」が創刊号である2009年12月10日発行号～2017年1月20日発行の31号までの長きにわたりつとめ、2代目の「男もや田のもやもや日記」が2017年4月30日発行の32号～2021年1月20日発行の前号47号まで担当しました。

どうも今までの流れでは、子育て世代の中年男性が、何気ない日常の中の喜怒哀楽までいかないうような感情を綴ったコーナーみたいなので、今後も何気ないようなことを「三代目もへじ」も書いていけたらと思います。

もへじの日常として、最近は子供が中学に進学し、奥さんのお弁当作りが始まったり、土曜日も授業だそうで、休みの日の過ごし方などもかわりまして、なんだか落ち着かない日々が続いています。今のもへじのミッションとしては、お弁当に使える美味しくて安い食材と使いやすく洗いやすいお弁当箱の開拓です。

最近手に入れたお弁当箱はふたの部分に保冷剤が入っていてふたの部分を前の晩に冷凍庫に入れておく必要はあるのですが、これから暑くなる季節には良い感じのアイテムです。

タイトルは次号までに決めますので楽しみに。

先輩方、
お疲れ様です!!

生活創造空間にし URL : <http://www.souzoukuukannishi.org>

【発行・印刷】生活 創造 空間 にし広報委員会 〒220-0055 横浜市西区浜松町 14-40

☎ 045-250-6506 (ガッツ・ビーと西) ☎ 045-250-6470 (エヌ・クラブ)

